関西シクロクロスについての疑問にお答えします。

（１）自転車の車種に制限はありません

車種の制限は設けていません。本格的なクロス車でなくてもＭＴＢやロードの改造車での参加者もたくさんいます。競技レベルがアップすればスピードも上がりクロス車有利になるでしょう。

ちなみに、ＵＣＩのルールではタイヤ幅が３５㎜以下であること、フラットバー禁止となります。

カテゴリー１は交換用のスペア自転車も含めこれを適用します。特に、世界選選考会や全日本選手権ではスタートできなくなりますので御注意ください。

（２）ＪＣＦの登録は必要か

カテゴリー１、及びＣＬ２以外は必要ありません。ただし、主催者としては競技会参加される方にはＪＣＦへの登録を推奨しております。これを機会にあなたもＪＣＦに登録しませんか。

（３）「参加受付しました」の連絡は行いません。

よくあるお問い合わせに「参加確認が送られてこない」というのがあります。関西クロスではエントリー受付確認の連絡はしていません。エントリーをしたら迷わずレースにお越しください。

（４）共通カテゴリー制について

長野をはじめ、国内のシクロクロスは共通カテゴリー制で実施しており、どこかのレースで昇格すれば、翌日から全国どこのレースにでも上位カテゴリーで出走できます。

カテゴリー制は、選手がそれぞれの実力に応じて楽しく、安全に１００％力を発揮して走るために設けられるものです。毎レース上位入賞者は上位カテゴリーに昇格し、シーズン終了後シーズン中の実績により降格もあります。関西クロスでは上記のとおり「Ｃ４」を導入しました。

女子についてはＣＬ３が初級者、ＣＬ２が上級者と御理解ください。

			C3→C2	C2→C1			C3→C2	C2→C1
☆昇格基準								
完走者数が	１０名未満		昇格しない		４０～４９名	上位	４名	２名
	１０～１９名	上位	１名	１名	５０～５９名	上位	４名	３名
	２０～２９名	上位	２名	２名	６０名以上	上位	４名	４名
	３０～３９名	上位	３名	２名				

☆残留基準　Ｃ１・Ｃ２共通

トップから９５％以内のスピードで１回以上完走

〃　９０％　〃　２回以上完走

降格はシーズン終了後実施され、各地シリーズ最終戦昇格者には適用しない。

また、新たに昇格した者は次のシーズンの降格の対象とはしない。

（５）年齢別カテゴリーについて

年齢別カテゴリーの基準は毎年１月１日です。シクロクロスの場合当該シーズン中の１月１日が基準となります。従って今期は２００４年１月１日を基準に計算してください。

（当該年から生まれた年を差し引いて計算します、１月１日が誕生日と考えてください　例えば１９６３年生まれの人は、２００４－１９６３＝４１歳　と計算します。）

４０歳以上のカテゴリーについては、マスター申込用紙にMと明記してください。但し、マスターには実力別カテゴリー（Ｃ１、Ｃ２といったもの）がありませんし、一旦マスターでエントリー登録されると昇格しないことになりますので注意してください。

◇年齢別カテゴリー

☆ニューウエリンゲル　１６歳以下
☆ジュニア　１７・１８歳
☆エスポワール　１９～２２歳
☆エリート　２３～３９歳
☆マスター　４０歳以上

また、若年者にはレースが過度の負担とならないよう下記の基準により実施します。

★　各暦年で　１７～１８歳　Ｃ２まで　Ｃ１へは原則昇格しない（ジュニア）
★　〃　１５～１６歳　Ｃ３まで　Ｃ２への昇格は行わない
★　〃　１３～１４歳　ＣＪ　１５分
★　〃　１２歳以下　ＣＫ　１０分特設コース

※１２歳以下については、経験等によりＣＪでスタートすることも可とします。

（６）エントリーについて

エントリーは郵便振替をご利用ください。専用用紙がなければ郵便局にある振替用紙に必要事項（参加大会、氏名《フリガナ》、チーム名、連絡先、生年月日、カテゴリー）を記入ください。

郵便振替口座は　００９５０－３－８６７９３　関西シクロクロス実行委員会　です。

中学生以下は半額、８戦一括割引やファミリー割引も活用して下さい！

但しファミリー割引適用の場合は、８戦一括割引との二重割引は行いません。割引率の高いファミリー割引のみ適用とします。